

---

# ニガーマウンテン

山野つつじ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ニガーマウンテン

### 【Nコード】

N3547BA

### 【作者名】

山野つつじ

### 【あらすじ】

アメリカ南部の田舎町、ここには有色人種は一人も居ない。そんな町で子ども達が歌う唄。  
一体この町で何があったというのだろうか？

## 町の子どもが歌う唄（前書き）

ニガーという言葉は特定の人種に対しての差別・侮蔑の言葉になります。

しかし作者の住む町からほど遠くない場所には人々にそう呼ばれる山が現存しています。このお話はその山の名前からイメージを膨らませて作っています。特定の人種への差別や侮蔑を意図していないことを御了承頂きたく思います。

## 町の子どもが歌う唄

ニガーマウンテン ニガーマウンテン  
白人は行っちゃいけないよ

ニガーマウンテン ニガーマウンテン  
行ったら両手をもがれるよ

遠くでピアノが聞こえたら

急いで家に帰るんだ

秘密の箱は開けるなよ

あの子がきつとやってくる

それを返せとやってくる

ニガーマウンテン ニガーマウンテン

山に登っちゃいけないよ

ニガーマウンテン ニガーマウンテン

行ったら両手をもがれるよ

あの日の秘密はみんなの秘密

人に話しちゃいけないよ

みんなで口を閉ざすんだ

あの子がいつも探してる

それを返せとやってくる

僕の住むアメリカ南部の小さな町の側に、ニガーマウンテンという山がある。

山と言っても、大きな丘ぐらいの大きさだ。

今は汚い言葉や人種差別的な言葉は、学校でも禁止になっている。それなのに、なんであの山はニガーマウンテンという名前なんだ

ろう。

どうしてあの山がそう呼ばれるのかを大人にたちに聞いても誰もちゃんと訳を話そうとはしない。

そういう大人たちの様子が、僕ら子どもたちの想像を更に掻き立てる。

何か忌まわしい出来事があったんじゃないかって、子どもたちはみんなそう思っている。

どんなことが過去にあったのか子どもたちは誰も知らないけれど、みんな同じようにニガーマウンテンの歌をうたってる。

あの山に行っちゃいけないよ、って。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3547ba/>

---

ニガーマウンテン

2012年1月9日05時03分発行